

大阪柔整だより

「匠の技 伝承」プロジェクト 2024 年度 第 2 回指導者養成講習会の開催について

令和 6 年 8 月 18 日（日）、日本柔道整復師会館に於いて「匠の技伝承」プロジェクト 2024 年度第 2 回指導者養成講習会が開催されました。

このプロジェクトの目的は、骨折や脱臼の整復法や固定法について、もう一つは超音波観察装置の扱いについて統一見解を持つこととなっています。

各都道府県において、指導者候補を選出し 2 回に分けて課題に対して考査が実施されました。

本会からは 2 名が参加し、今回は「鎖骨・肋骨骨折」、「肘関節の後方脱臼」に関連する部位の超音波観察装置の操作と、整復、固定法の課題について取り組みました。

朝 10 時から夕方 4 時までの過密スケジュールでしたが、無事に取り組むことができ、また会場では隣接する他府県の先生方とも情報交換を行い、有意義な時間を過ごすことができました。

関連して、令和 6 年 9 月 29 日（日）に開催予定の「第 16 回大阪学術大会」において、「匠の技伝承プロジェクト」のワークショップを開催します。

内容は、「肩甲上腕関節脱臼」についての整復法、固定法や超音波観察装置の活用方法について実演します。

来場者参加型を企画していますので、一人でも多くの方にお越しいただくことを願っています。

研究事業部

